資料１

第三次伊賀市子ども読書活動推進計画

令和8年度 進行管理シート

目次

（1）家庭　・・・　P1

（2）地域　　《図書館・分館における取組》　・・・　P3

《隣保館・児童館等における取組》　・・・　P7

《放課後児童クラブ・放課後子ども教室における取組》　・・・　P9

《中央公民館・地区市民センター等における取組》　・・・　P10

（3）学校等　《保育所（園）・幼稚園・認定こども園における取組》　・・・　P11

《小学校・中学校における取組》　・・・　P13

《校種間の連携による切れ目ない取組》　・・・　P15

《高等学校への働きかけ》　・・・　P16

【評価基準】

Ａ：かなり取り組みができた	105％以上
Ｂ：取り組みができた	90％以上～105％未満
Ｃ：取り組みが不十分だった	75％以上～90％未満
Ｄ：取り組みができなかった	75％未満
Ｅ：その他（特別な事由により実施見合わせ・困難）	

活動単位：(1)家庭

◎方策	■具体的方策	担当課	事業内容	令和7年度実施内容	令和8年度事業予定	指標	8年度目標値	8年度実績値	8年度評価	12年度目標値	委員からの意見等	担当課からの今後の対応	これまでの特筆すべき成果または課題(対策も)
①読書に親しむきっかけづくり	■赤ちゃん訪問時における絵本や冊子「はじめよう読み聞かせ」を配付するブックスタート の実施、乳幼児健診時におおける図書館の「よみきかせ会カレンダー」の配付等を通して、家庭におおける読み聞かせの楽しさや読書活動の重要性について理解の促進を図ります。	こどもの育ち支援課	保健師や助産師による乳児訪問(こんにちは赤ちゃん訪問事業)時に、読み聞かせによる情操教育の効果について説明しながら絵本を配付します。	保健師や助産師による「こんにちは赤ちゃん訪問」時に、乳児期から絵本の読み聞かせが親子のふれあいを深めることを説明し読み聞かせの大切さを伝えました。同時に、絵本の選び方の冊子を配布し、図書館や子育て包括支援センターと連携し、読み聞かせの会などの案内も配布しました。 訪問数:336人	保健師や助産師による「こんにちは赤ちゃん訪問」時に、ブックスタートとして絵本を1冊プレゼントします。また、乳児期から絵本の読み聞かせが親子のふれあいを深めることを説明し読み聞かせの大切さを伝えます。	こんにちは赤ちゃん訪問実施率	100			100			
		新図書館(中央図書館)	乳幼児の読書に親しむきっかけづくりとなるよう、「よみきかせ会カレンダー」を配付して情報発信をします。	よみきかせ会カレンダーを発行し、情報発信を行いました。 発行回数:10回	よみきかせ会カレンダーを発行し、情報発信を行います。	発行回数	12			12			
②読書に親しむ機会の提供	■図書館・分館や子育て支援センター等は、読み聞かせボランティア等との協力によるおはなし会の実施や、子どもの発達段階に応じた絵本の設置の拡充等、読書に親しむ機会の充実を図ります。	こどもの育ち支援課(子育て支援室)	子育て支援センターにおいて、親子ふれあい教室や事業等で読み聞かせの会を開催します。	子育て支援センターで実施している教室や事業の中で、講師、読み聞かせボランティア、支援員等が絵本の読み聞かせをしました。 回数:168回	子育て支援センターにおいて、親子ふれあい教室や事業等で読み聞かせの会を開催します。	読み聞かせ会回数	170			190			
			幼児健診や幼児相談の待ち合いに絵本を置き、子どもや保護者が絵本を手に取れるようにします。	幼児健診や乳幼児相談などの待ち合いに絵本を設置し、待ち時間に親子で絵本に触れ合える機会を設けました。 幼児健診にて、図書館が実施する絵本の読み聞かせの会やお話カレンダーなどのチラシを配布し、取組を周知するとともに、読書の大切さについて啓発しました。 1歳6か月児健診:14回　3歳児健診:16回 乳幼児相談:12回	幼児健診や幼児相談の待ち合いに絵本を置き、子どもや保護者が絵本を手に取れるようにします。	待合での絵本設置率	100			100			
		新図書館(中央図書館)	読み聞かせボランティアと連携し、おはなし会等を開催します。	読み聞かせボランティアと協力し、おはなし会を開催しました。 開催回数:34回	読み聞かせボランティアと協力し、おはなし会を開催します。	開催回数	35			35			
		分館(北部図書館)	読み聞かせボランティアと連携し、おはなし会等を開催します。	読み聞かせボランティアと協力し、おはなし会を開催しました。 開催回数:4回	読み聞かせボランティアと協力し、おはなし会を開催します。	開催回数	4			4			
		分館(南部図書館)	読み聞かせボランティアと連携し、おはなし会等を開催します。	読み聞かせボランティアと協力し、おはなし会の開催を支援しました。 開催回数:12回	読み聞かせボランティアと協力し、おはなし会を開催します。	開催回数	23			24			

◎方策	■具体的方策	担当課	事業内容	令和7年度実施内容	令和8年度事業予定	指標	8年度目標値	8年度実績値	8年度評価	12年度目標値	委員からの意見等	担当課からの今後の対応	これまでの特筆すべき成果または課題（対策も）
③家庭での読書環境の整備	■家族が集まる部屋に読書スペースを設け、「子どもが手を伸ばせば、そこに本がある」状況をつくることや、一緒に本を読む、読み聞かせをする家読（うちどく）の時間を設けるなど、子どもが読書に興味や関心を示すような読書環境の整備の必要性を 啓発します。	保育幼稚園課	園（所）だよりや園（所）行事等を通じ、家庭において読書環境を整えることの必要性について啓発します。	家庭において読書環境を整えることの必要性について園（所）のマニュフェストや園（所）だより、行事等で啓発しました。各園（所）での貸出絵本の取組も行いました。	園（所）だよりや園（所）行事等を通じ、家庭において読書環境を整えることの必要性について啓発します。	たよりを10回発行した園の割合	80			100			
		学校教育課	学校だよりや学校行事等を通じ、家庭において読書環境を整えることの必要性について啓発します。	各校の状況に応じて、保護者向けリーフレットや学校だより、学校行事等を通じて、家庭における読書環境を整えることの必要性について啓発しました。	学校だよりや学校行事等を通じ、家庭において読書環境を整えることの必要性について啓発します。	学校だよりやHP等で読書環境について啓発を行った学校の割合	100			100			
		生涯学習課	生涯学習センターや子育て支援センター等に「家読（うちどく）」リーフレットを設置し、家読の普及を図ります。	生涯学習センターの「家読（うちどく）」のポスターを掲示しました。	生涯学習センターや子育て支援センター等に「家読（うちどく）」ポスターを掲示し、家読の普及を図ります。	施設数	7			9			
④読書活動の啓発・奨励	■保育所（園）・幼稚園・認定こども園及び学校において、保護者会や通信等を通じて家庭での読書活動の実践例を共有することや、読書の重要性を発信することなどを通して、読書活動への理解の促進と家庭全体で読書を楽しむ機運の醸成を図ります。 「子ども読書の日」「文字・活字文化の日」「読書週間」等の機会に、子どもの読書活動の意義や大切さについてポスターやリーフレット等により啓発するとともに、市内で開催される関連行事を紹介します。	多文化共生課	多言語情報紙等を通じ、子どもの読書活動に係る広報啓発活動に取り組みます。	多言語情報紙に秋の読書週間について掲載し、やさしい日本語を含む6言語で広報啓発を行いました。	多言語情報紙やSNSを活用し、子どもの読書活動に関する情報をやさしい日本語を含む6言語で発信します。	発信回数	2			3			
		保育幼稚園課	保護者会や通信等を通じて家庭での読書活動の実践例を共有したり、読書の重要性を発信したりします。	保護者アンケートに絵本の読み聞かせについての項目を入れ、保護者に読書の重要性を意識してもらえるように取り組みました。	保護者会や通信等を通じて家庭での読書活動の実践例を共有したり、読書の重要性を発信したりします。	たよりを10回発行した園の割合	80			100			
		こども育ち支援課（子育て支援室）	子育て支援センターにおいて、子どもの読書活動に係る広報啓発活動に取り組みます。	子育て支援センターのプレイルームに絵本のコーナーを設置し、利用者が気軽に絵本を手に取って見られるようにしています。また図書館が実施する絵本の読み聞かせの会やお話カレンダーなどのチラシを配布し、取組を周知しました。	各子育て支援センターに、読書活動の大切さにつながる絵本の紹介パネル等を掲示します。	掲載回数	10			20			
		学校教育課	保護者会や通信等を通じて家庭での読書活動の実践例を共有したり、読書の重要性を発信したりします。	保護者向けリーフレットを作成して配付したり、各校において学校だよりや図書だより等で読書活動の重要性について啓発を行いました。	保護者会や通信等を通じて家庭での読書活動の実践例を共有したり、読書の重要性を発信したりします。	学校だよりや保護者会等で読書の重要性について啓発を行った学校の割合	100			100			
		生涯学習課	「子ども読書の日」、「文字・活字文化の日」、「読書週間」、「家庭の日」を周知し、読書活動の意義等について啓発します。	「子ども読書の日」「読書週間」について、ポスター掲示やホームページによる啓発を行いました。	「子ども読書の日」「読書週間」について、ポスター掲示やホームページによる啓発を行います。	回数	2			2			
		新図書館（中央図書館）	「子ども読書の日」を周知し、読書活動の意義等について啓発します。	「子ども読書の日」のリーフレット等を配置し啓発を行いました。 回数：1回	「子ども読書の日」のリーフレット等を配置し啓発を行います。	回数	1			1			

活動単位：(2)地域 《図書館・分館における取組》

◎方策	■具体的方策	担当課	事業内容	令和7年度実施内容	令和8年度事業予定	指標	8年度目標値	8年度実績値	8年度評価	12年度目標値	委員からの意見等	担当課からの今後の対応	これまでの特筆すべき成果または課題（対策も）
①図書資料の充実	■新図書館・分館が、子どもが本と出あい、読書の楽しみを知る魅力的な場となるよう、子どもの発達段階やさまざまな興味・関心に応え、成長を促すため、児童コーナーの整備・充実を図るとともに、魅力ある児童書や多様なジャンルの資料収集に努めます。	新図書館（中央図書館）	多様な資料の収集と保存を行い、児童コーナーの整備・充実を図ります。	児童コーナーの整備・充実を行いました。 児童書蔵書数：59,409冊（R8.2現在）	児童コーナーの整備・充実を行います。	児童書蔵書数	60,400			64,400			
		分館（北部図書館）	児童図書の充実に努めます。	児童図書の充実を行いました。 児童書蔵書数：5,497冊（R8.2現在）	児童コーナーの整備・充実を行います。	児童書蔵書数	5,500			5,620			
		分館（南部図書館）	児童図書の充実に努めます。	児童図書の充実を行いました。 児童書所蔵冊数：5,213冊（R8.2現在）	児童コーナーの整備・充実を行います。	児童書蔵書数	5,200			5,320			
②施設整備とサービスの充実	■新図書館・分館において、閲覧・読み聞かせコーナー等のユニバーサルデザイン対応に努めるとともに、図書館情報システムの充実、図書資料の配送サービス等により、市民の利便性向上を図ります。 利用者から寄せられる相談や調べ物への的確な対応等のレファレンスサービスの充実に努め、リクエストや予約制度のさらなる普及を図ります。 特に、図書サービスにおいてDXの推進が不可欠であり、貸出返却手続きの効率化や施設内のインターネット環境の整備、2024（令和6）年4月に運用を開始した電子図書館等のデジタル資料の活用により、利便性の向上・サービスの充実を図ります。 広い市域を考慮し、移動図書サービスによるさらなるサービス拡大を図ります。	新図書館（中央図書館）	館内において、ユニバーサルデザイン対応に努めます。	閲覧席・学習席を提供しました。 席数：405席	閲覧席・学習席を提供します。	席数	411			411			
			図書館情報システムの充実、図書資料の配送サービス等により、市民の利便性向上を図ります。	図書資料の配送サービスにより、利便性向上を行いました。 件数：18,921件（R8.2現在）	図書資料の配送サービスにより、利便性向上を行います。	件数	20,500			20,800			
			利用者から寄せられる相談や調べ物への的確な対応等のレファレンスサービス の充実に努め、リクエストや予約制度のさらなる普及を図ります。	レファレンスサービスの提供や予約制度（リクエストを含む）普及を進めました。 レファレンス件数：150件 予約件数：8,120件（R8.2現在）	レファレンスサービスの提供や予約制度（リクエストを含む）普及を進めます。	レファレンス件数 予約件数	280 8,600			300 9,000			
			電子図書館等のデジタル資料の活用により、利便性の向上・サービスの充実を図ります。	電子図書の活用により利便性の向上を行いました。 貸出冊数：2,282冊（R8.2現在）	電子図書の活用により利便性の向上を行います。	貸出冊数	4,800			5,500			
			広い市域を考慮し、移動図書サービス（にんにんブッカー）によるさらなるサービス拡大を図ります。	にんにんブッカーの巡回により図書サービスの提供を行いました。 巡回数：117回（R8.2現在）	にんにんブッカーの巡回により図書サービスの提供を行います。	巡回数	219			219			
		分館（北部図書館）	閲覧コーナー等のユニバーサルデザイン対応に努めます。	閲覧席を提供しました。 席数：104席	閲覧席を提供します。	席数	104			104			
			図書館情報システムの充実、図書資料の配送サービス等により、市民の利便性向上を図ります。	図書資料の配送サービスにより、利便性向上を行いました。 件数：12,027件（R8.2現在）	図書資料の配送サービスにより、利便性向上を行います。	件数	13,300			13,500			
			リクエストや予約制度の普及を図ります。	予約制度（リクエストを含む）普及を進めました。 予約件数：732件（R8.2現在）	予約制度（リクエストを含む）普及を進めます。	予約件数	780			800			

◎方策	■具体的方策	担当課	事業内容	令和7年度実施内容	令和8年度事業予定	指標	8年度目標値	8年度実績値	8年度評価	12年度目標値	委員からの意見等	担当課からの今後の対応	これまでの特筆すべき成果または課題（対策も）
		分館（南部図書館）	閲覧コーナー等のユニバーサルデザイン対応に努めます。	閲覧席を提供しました。 席数：8席	閲覧席を提供します。	席数	8			8			
			図書館情報システムの充実、図書資料の配送サービス等により、市民の利便性向上を図ります。	図書資料の配送サービスにより、利便性向上を行いました。 件数：5,677件（R8.2現在）	図書資料の配送サービスにより、利便性向上を行います。	件数	6,300			6,500			
			リクエストや予約制度のさらなる普及を図ります。	予約制度（リクエストを含む）普及を進めました。 予約件数：690件（R8.2現在）	予約制度（リクエストを含む）普及を進めます。	予約件数	720			750			
③職員の配置と資質の向上	■図書館・分館の職員は、子どもと本をつなぐ重要な役割を担っていることから、適切な配置及び専門的な研修による知識やスキルの向上に努めます。	新図書館（中央図書館）	職員の適切な配置に努めるとともに、専門的な研修による知識や技術向上に努めます。	研修により職員の知識・技術の向上を図りました。 開催回数：3回（R8.2現在）	研修により職員の知識・技術の向上を図ります。	開催回数	3			3			
④ネットワークの構築	■読書活動を進める取組を充実させるため、地域や学校が情報を共有し意見交換を行う場として、有機的に機能するネットワークを構築します。	新図書館（中央図書館）	学校・図書館が情報共有し、意見交換できるような場を整えます。	図書担当教員研修において、図書館の情報を提供します。 実施回数：0回	図書担当教員研修において、図書館の情報を提供します。	実施回数	1			1			
⑤県立図書館との連携	■県立図書館が主催する研修会や情報交換の場に積極的に参加するとともに、県立図書館とのシステム連携によるサービスの向上に努めます。	新図書館（中央図書館）	県立図書館が主催する研修会や情報交換の場に積極的に参加します。	県立図書館が主催する研修会等へ参加しました。 参加回数：2回	県立図書館が主催する研修会等へ参加します。	参加回数	2			2			
			県立図書館とのシステム連携によるサービスの向上に努めます。	県立図書館システムとの連携により相互貸借を行いました。 配送件数：481件（R8.2現在）	県立図書館システムとの連携により相互貸借を行います。	配送件数	500			550			
⑥学校や学校図書館との連携	■学校や学校図書館の要請に応じた図書や資料の貸出、レファレンスサービスの提供、読書活動に関する情報交換を行います。 学校図書館担当者研修会等において、図書館や「デジタルミュージアム秘蔵の国伊賀」の利用方法のPRを行い、教材としての利活用につながるよう努めます。	新図書館（中央図書館）	学校や学校図書館の要請に応じた図書や資料の貸出、レファレンスサービスの提供、読書活動に関する情報交換を行います。	学校の希望に基づき、セット文庫の貸出を行いました。 貸出回数：22回	学校の希望に基づき、セット文庫の貸出を行います。	貸出回数	22			22			
			学校図書館担当者研修会等において、図書館や「デジタルミュージアム秘蔵の国伊賀」の利用方法の説明を行い、教材としての利活用につなげます。	郷土教育担当教員研修において、「デジタルミュージアム　秘蔵の国 伊賀」の情報を提供します。 実施回数：0回	郷土教育担当教員研修において、「デジタルミュージアム　秘蔵の国 伊賀」の情報を提供します。	実施回数	1			1			
⑦外国語を母語とする子どもへの対応	外国語の図書資料の充実、外国語絵本のおはなし会の開催等、外国語を母語とする子どもの読書活動につながる環境づくりに努めます。	新図書館（中央図書館）	外国語を母語とする子どもの読書活動につながる環境づくりを進めます。	多言語のおはなし会開催により環境づくりを行いました。 開催回数：1回	多言語のおはなし会開催により環境づくりを行います。	開催回数	1			1			

◎方策	■具体的方策	担当課	事業内容	令和7年度実施内容	令和8年度事業予定	指標	8年度目標値	8年度実績値	8年度評価	12年度目標値	委員からの意見等	担当課からの今後の対応	これまでの特筆すべき成果または課題（対策も）
⑧障がいのある子どもへの対応	■障がいのある子どもがに向けたさまざまな図書資料の収集を行うとともに、利用しやすい施設環境づくり、子どもと本をつなぐ多様な活動に努めます。新規に施設整備を行う場合はユニバーサルデザインを取り入れます。 相談業務の充実や、上野点字図書館との情報交換に努めます。	新図書館（中央図書館）	障がいのある子どもがに向けたさまざまな図書資料の収集を行うとともに、利用しやすい施設環境づくり、子どもと本をつなぐ多様な活動に努めます。	さまざまな図書資料の充実により環境づくりを行いました。 LLブック所蔵冊数：25冊（R8.2現在）	さまざまな図書資料の充実により環境づくりを行います。	LLブック所蔵冊数	26			30			
			上野点字図書館との情報交換に努めます。	上野点字図書館の協力により連携展示を行いました。 開催回数：1回	上野点字図書館の協力により連携展示を行います。	開催回数	2			2			
⑨読書に親しむ機会の提供	■子どもが図書館に来るのが楽しみになるようなイベントの開催や、子どもに読書の楽しさを伝えるおはなし会、大人がいっしょに参加できる講演会等、読書活動に親しむ機会の提供を積極的に行います。 季節やタイムリーな話題に合わせたおはなし会、「子ども読書の日」「文字・活字文化の日」「読書週間」等の周知と、読書活動の気運を高める行事等を行います。	新図書館（中央図書館）	子どもが図書館に来るのが楽しみになるようなイベントの開催や、子どもに読書の楽しさを伝えるおはなし会、大人がいっしょに参加できる講演会等を行います。	図書館や読書の楽しみを伝えるイベントやおはなし会を開催しました。 開催回数：42回	図書館や読書の楽しみを伝えるイベントやおはなし会を開催します。	開催回数	45			50			
			「子ども読書の日」等の周知と、読書活動の気運を高める行事等を行います。	特集展示し、読書活動を推進しました。 開催回数：1回	特集展示し、読書活動を推進します。	開催回数	1			1			
		分館（北部図書館）	読み聞かせ会等、読書に親しむ機会を提供します。	図書館や読書の楽しみを伝えるおはなし会を開催しました。 開催回数：4回	図書館や読書の楽しみを伝えるイベントやおはなし会を開催します。	開催回数	4			4			
		分館（南部図書館）	読み聞かせ会等、読書に親しむ機会を提供します。	図書館や読書の楽しみを伝えるイベントを開催しました。 開催回数：1回	図書館や読書の楽しみを伝えるイベントやおはなし会を開催します。	開催回数	23			24			
⑩図書館だよりの発行等による情報提供	■市ホームページや広報いが、SNS等を活用した情報提供や図書館だよりの発行を計画的に行い、子どもや保護者に読書活動の楽しさや大切さを伝えていきます。	新図書館（中央図書館）	市ホームページや広報いが、SNS等の活用や図書館だよりの発行を通して、子どもや保護者に読書活動の楽しさや大切さを定期的に情報発信します。	広報いがや図書館だよりの発行により情報発信を行いました。 発行回数（広報いが）：12回 発行回数（図書館だより）：3回数	広報いがや図書館だよりの発行により情報発信を行います。	発行回数（広報いが） （図書館だより）	12 3			12 3			
		分館（北部図書館）	市ホームページや分館だより等で情報提供を行います。	図書室だよりの発行により情報提供を行いました。 発行回数：4回	図書室だよりの発行により情報提供を行います。	発行回数	4			4			
		分館（南部図書館）	市ホームページや分館だより等で情報提供を行います。	図書室だよりの発行により情報提供を行いました。 発行回数：6回	図書室だよりの発行により情報提供を行います。	発行回数	12			12			
⑪読み聞かせボランティアグループとの連携	■読み聞かせボランティアグループが、地域で継続して活動できるよう支援するとともに、情報交換会等を通じて交流を深めるなど連携を強化します。 また、今後もボランティア人材の発掘・育成やボランティアグループの育成に努めます。	新図書館（中央図書館）	読み聞かせボランティアグループの活動を支援し、情報交換会等による連携を強化します。	読み聞かせボランティアグループの活動を支援するため、情報交換会を開催しました。 開催回数：1回	読み聞かせボランティアグループの活動を支援するため、情報交換会を開催します。	開催回数	2			2			

◎方策	■具体的方策	担当課	事業内容	令和7年度実施内容	令和8年度事業予定	指標	8年度目標値	8年度実績値	8年度評価	12年度目標値	委員からの意見等	担当課からの今後の対応	これまでの特筆すべき成果または課題（対策も）
⑫優れた取組の紹介	■学校、図書館、読み聞かせボランティアグループの特徴ある取組や読書感想文コンクール等、優れた取組を広報することで読書活動に対する市民の関心と理解を高めます。	新図書館（中央図書館）	読み聞かせ活動を続けているボランティアグループの図書館だよりへの掲載・周知により、意欲的な活動につなげます。	図書館だよりへの掲載によりボランティア活動の周知を行いました。 掲載回数：2回	図書館だよりへの掲載によりボランティア活動の周知を行います。	掲載回数	2			2			
			読書感想文コンクールなど、優れた読書活動について広報することで、市民の関心と理解を高めるよう努めます。	読書感想文コンクール入賞作品等の広報を行いました。 読書感想文コンクール入賞作品掲載：1回 ビブリオバトル大会ﾁｬﾝﾌﾟ本掲載：1回	読書感想文コンクール入賞作品等の広報を行います。	読書感想文コンクール入賞作品掲載回数 ビブリオバトル大会ﾁｬﾝﾌﾟ本掲載回数	1 1			1 1			
⑬小学生・中学生・高校生向け読書活動の充実	■小学生・中学生・高校生を対象にした本の紹介、行事の実施、社会見学や職場体験学習の受入等を行うことで、児童・生徒の読書に対する興味や関心を高めます。 地域と学校が連携を図り、小学生・中学生・高校生が主体的に取り組む読書活動の支援を行います。	新図書館（中央図書館）	社会見学や職場体験等を積極的に受け入れ、小学生・中学生・高校生の読書に対する興味や関心を高めます。	社会見学等の受入を行いました。 受入件数：上野図書館　6件 いがまち図書室 14件	社会見学等の受入を行います。	受入件数（中央図書館） （分館）	10 3			12 5			
			小学生・中学生・高校生が主体的に取り組む読書活動の支援を行います。	特集展示によりテーマに沿った本の紹介を行いました。 回数：6回	特集展示によりテーマに沿った本の紹介を行います。	回数	6			6			

活動単位：(2)地域 《隣保館・児童館等における取組》

◎方策	■具体的方策	担当課	事業内容	令和7年度実施内容	令和8年度事業予定	指標	8年度目標値	8年度実績値	8年度評価	12年度目標値	委員からの意見等	担当課からの今後の対応	これまでの特筆すべき成果または課題（対策も）
①図書室等の充実	■図書資料の購入や配架の工夫等で、図書室や図書コーナーの充実に努めます。	同和課 生涯学習課	【しろなみ児童館】 子どもからリクエストを募り人気の本を配架するなど、児童館図書室の充実に努めます。 図書館の団体貸し出しを利用し、読書活動を推進します。	図書のリクエスト箱を設置し、子どもからリクエストがあった図鑑の購入をしました。 購入数：2冊 図書館の団体貸出を利用し、リクエスト本を含め毎月40～60冊を手に取りやすい学習室の図書コーナーに配架し、読書推進を行いました。 リクエスト数：70枚 図書館貸出利用数：769冊	【しろなみ児童館】 子どもからリクエストを募り人気の本を配架するなど、児童館図書室の充実に努めます。 図書館の団体貸し出しを利用し、読書活動を推進します。	図書貸出冊数	720			720			
			【下郡市民館・下郡教育集会所】 図書コーナーの充実に努めます。	人権学習関連図書（絵本・児童書等）を12冊購入して、館・所内に設置し、来所児童・生徒が閲覧（貸出可）することができるようにしました。	図書コーナーの充実に努めます。 人権学習関連図書購入予定。	図書購入冊数	12			12			
			【寺田市民館・寺田教育集会所】 図書コーナーの充実に努めます。	図書資料を14冊購入し、図書コーナーの充実に努めました。	図書資料を購入し、図書コーナーの充実に努めます。	図書資料購入数	14			14			
			【いがまち人権センター・まえがわ児童館】 児童館図書室の充実に努めます。 データ管理による書籍の貸出を行います。	新刊図書の入替、書棚を整備することで最適な読書環境の充実を図りました。 児童図書62冊・書棚2台を購入	児童館図書室の充実に努めます。 児童図書67冊を購入予定	児童図書購入200冊に達するまでの割合	64.5			100			
			【ライトピアおおやまだ】 蔵書の充実を図ります。 図書の貸出を行います。	図書25冊の購入を行い蔵書の充実を図りました。年間を通して図書の貸し出しを行いました。	読書する場所を提供するとともに図書の貸出を促進します。	図書貸出冊数	45			50			
			【老川児童館】 図書室の整備充実に努めます。 図書の貸出を行います。	図書室の整備、改装を行い、入室しやすい雰囲気づくりをしました。 児童館に来館する子どもや保護者に対して、読書の大切さを通信などを活用して伝え、36冊の図書の貸し出しの推進に努めました。	・図書館司書の有資格者が中心となって、図書室の整備・充実に努めます。 ・新刊図書を購入し、通信などで紹介します。 ・視覚障がいのある子も楽しめる点字図書のコーナーを増設するなど、図書バリアフリーに努めます。 ・季節や出来事に合わせた図書や、おすすめの図書の紹介コーナーを設け、ポップ展示をします。	年間貸出冊数	40			45			
②読書に親しむ機会の提供	■施設によって実施している読み聞かせや、絵本のお絵かきコンクール等応募作品への取組の継続・充実に努めます。	同和課 生涯学習課	【しろなみ児童館】 大型絵本や人権絵本等の読み聞かせを行います。 身近な事象や体験に関わる内容、動植物や昆虫等の図鑑を活用した読書活動を支援します。 「絵本のお絵かきコンクール」の応募作品に取り組みます。	夏休み等のお話タイムや、保育園児来館時に、大型絵本や季節を感じる本、人権や平和に関する本、みんなで楽しめる絵本などの読み聞かせをしました。 開催数：37回　参加者数：延べ420人 身近な出来事や体験活動に関連する内容を大人と一緒に図鑑で見ることにより、知識欲や探求心が増し、継続した読書支援につながっています。 図鑑：22種 絵本の絵画コンクールに応募しました。 応募作品数：12点	【しろなみ児童館】 大型絵本や人権絵本等の読み聞かせを行います。 身近な事象や体験に関わる内容、動植物や昆虫等の図鑑を活用した読書活動を支援します。 「絵本のお絵かきコンクール」の応募作品に取り組みます。	読み聞かせ会回数	35			35			
			【下郡市民館・下郡教育集会所】 地区学習会開始前の時間を活用し、新規に購入した本を紹介するなど、自主的な読書につながるよう支援します。	小・中学生地区学習会開始前の自習の時間に、参加児童生徒に、購入、設置した図書を紹介するなどして、個々の興味関心等に応じて自主的な読書活動ができるようにしました。	地区学習会開始前の時間を活用し、新規に購入した本を紹介するなど、自主的な読書につながるよう支援します。	機会の提供回数	41			41			
			【寺田市民館・寺田教育集会所】 地区学習会終了後の時間等を活用し、個々の興味関心に応じた読書ができる場を設けます。	地区学習会終了後の時間等を活用し、個々の興味関心に応じた読書ができる場を設けました。	地区学習会終了後の時間等を活用し、個々の興味関心に応じた読書ができる場を設けます。	機会の提供回数	12			12			

◎方策	■具体的方策	担当課	事業内容	令和7年度実施内容	令和8年度事業予定	指標	8年度目標値	8年度実績値	8年度評価	12年度目標値	委員からの意見等	担当課からの今後の対応	これまでの特筆すべき成果または課題（対策も）
			【いがまち人権センター・まえがわ児童館】 大きな輪保育「絵本の広場（るんるん）を開催します。 団体活動支援事業「就学前学力保障会議」の取組として、子どもの読書活動を推進します。 土曜開館事業「本を読もう会」「絵本の読み聞かせ会」を開催します。	毎月、保育園児・保護者を対象に絵本の広場で読み聞かせ会を開催しました。 参加延べ人数71名 就学前学力保障会議を年7回開催し、家庭学習習慣等について保護者にアンケートを取り、課題解決に向け新たに生活習慣・家庭学習強調週間を実施することで絵本の読み聞かせが増えました。本を読もう会を開催するとともに、新たな取組として絵本の読み聞かせ会を開催しました。 参加延べ人数36名	大きな輪保育「絵本の広場（るんるん）を開催します。 団体活動支援事業「就学前学力保障会議」の取組として、子どもの読書活動を推進します。 土曜開館事業「本を読もう会」「絵本の読み聞かせ会」を開催します。	参加延べ人数	100			100			
			【老川児童館】 子どもたちに読み聞かせを行います。	児童館活動時に絵本の読み聞かせ会を行い、子どもたちに絵本の楽しさやおもしろさを伝えました。 実施回数：8回 対象人数：136名	・児童館活動時や放課後に子どもたち一人ひとりの興味に合わせた図書を紹介し、読書への興味関心を深めます。 ・児童館活動時には絵本の読み聞かせ会を行います。	読み聞かせ会実施回数	10			10			
③読書活動の啓発・奨励	■保護者が読書の大切さを理解し、家庭で積極的に読書活動が行えるよう、絵本の紹介や貸出を行います。子どもの読書活動推進に関するポスターやリーフレット等を活用し、その意義や重要性について啓発します。	同和課 生涯学習課	【しろなみ児童館】 絵本コンクールやこどもの読書週間等のポスターを掲示します。	こども読書の日・読書週間・絵本コンクール等のポスターを掲示しました。 館だよりにて、読書活動の大切さや読み聞かせ会の様子などを掲載し、校区児童や家庭に啓発しました。 配布数：191枚	【しろなみ児童館】 絵本コンクールやこどもの読書週間等のポスターを掲示します。	掲示回数	3			3			
			【下郡市民館・下郡教育集会所】 読書活動に係るポスターの掲示、パンフレット・チラシの設置を行います。	関係機関等からポスターの掲示、パンフレット・チラシ等の設置依頼等があれば、対応しました。	読書活動に係るポスターの掲示、パンフレット・チラシの設置を行います。	掲示・設置回数	12			12			
			【寺田市民館・寺田教育集会所】 読書活動に係るポスターの掲示、パンフレット・チラシの設置を行うとともに、機会をとらえ、読書活動の重要さについて啓発します。	読書活動に係るポスターの掲示、パンフレット・チラシの設置を行いました。	年間を通して読書活動に係るポスターの掲示、パンフレット・チラシの設置を行うとともに、読書活動の重要さについて啓発に努めます。	掲示・設置期間（ケ月）	12			12			
			【いがまち人権センター・まえがわ児童館】 機関紙「すいしん」に、児童館・ひだまりサロン（青少年活動センター）・保育園の絵本を紹介し 、貸出を行います。	毎月発行する機関紙「すいしん」に絵本を紹介し、児童館での貸出を行う準備をしていましたが、貸出実績はありませんでした。ひだまりサロンでの貸出は65件ありました。	機関紙「すいしん」に、児童館・ひだまりサロン（青少年活動センター）・保育園の絵本を紹介し、貸出を行います。	絵本紹介及び貸出件数	100			100			
			【ライトピアおおやまだ】 読書活動に係るポスターの掲示、パンフレット・チラシの設置を行います。	新刊図書については「ライトピアおおやまだだより」で紹介を行いました。 読書活動に係るチラシの設置を行いました。	ライトピアだよりで新刊図書等について内容紹介を掲載します。啓発ポスターの掲示を行います。	啓発回数	7			7			
			【老川児童館】 子ども読書の日、子どもの読書週間を周知します。 児童館の様々な活動の機会に、子どもの読書活動が重要であることを保護者に啓発します。	読書活動に関係するポスターの掲示、パンフレット・チラシの設置を行いました。	・読書が子どもに与える効果について、通信などを通じて保護者に伝えます。 ・読書活動に関するポスター、パンフレット、チラシなどを設置し、来館者に啓発します。 ・読書スタンプラリーを行い、読んだ本を記録したりスタンプを集めたりして達成感が持てるようにします。	子ども一人あたりの年間貸し出し図書数	3			5			

活動単位：(2)地域 《放課後児童クラブ・放課後子ども教室における取組》

◎方策	■具体的方策	担当課	事業内容	令和7年度実施内容	令和8年度事業予定	指標	8年度目標値	8年度実績値	8年度評価	12年度目標値	委員からの意見等	担当課からの今後の対応	これまでの特筆すべき成果または課題（対策も）
①図書資料の充実	■放課後児童クラブでは、各学年に対応した本を備え、利用児童が興味を持てるような環境を整備します。	こども政策課	放課後児童クラブにおいて、各学年に対応した書籍を備え、利用児童が本に興味を持てるような環境づくりに努めます。	放課後児童クラブにおいて、各学年に対応した書籍を整備し、利用児童が本に興味が持てるような環境づくりに努めました。	利用児童が読書に興味を持てるように各学年に対応した書籍を整備することや読書週間等の強化期間を設けるよう促します。	実施する放課後児童クラブ数	19			19			
②読書に親しむ機会の提供	■放課後児童クラブや放課後子ども教室において、読み聞かせボランティアと連携しておはなし会等を開催することで、子どもの読書活動を促進します。	こども政策課	おはなし会等を行い、利用児童が読書に興味関心を持てるよう促します。	絵本の読み聞かせ等を行い、利用児童が読書に興味を持ってもらえるように促しました。	利用児童が本に興味を持てるように事業実施計画書等におはなし会や絵本の読み聞かせの機会を設けるよう促します。	実施する放課後児童クラブ数	19			19			
		生涯学習課	放課後子ども教室の体験活動の一つに、読み聞かせ会等の読書活動の機会を位置づけます。	各放課後子ども教室に、体験活動の一つとして読み聞かせを取り入れていただくよう呼びかけました。	各放課後子ども教室に、体験活動の一つとして読み聞かせを取り入れていただくよう要請します。	読み聞かせをする教室数	4			4			

活動単位：(2)地域 《中央公民館・地区市民センター等における取組》

◎方策	■具体的方策	担当課	事業内容	令和7年度実施内容	令和8年度事業予定	指標	8年度目標値	8年度実績値	8年度評価	12年度目標値	委員からの意見等	担当課からの今後の対応	これまでの特筆すべき成果または課題（対策も）
①読書活動に関する講座等の実施	■中央公民館で実施している読み聞かせボランティア養成講座を継続し、ボランティアの育成に努めます。 地区市民センターにおいて、図書館の団体貸出による図書の設置や、移動図書サービスを活用した読書活動の取組を進めます。	中央公民館	読み聞かせボランティア養成講座を継続し、ボランティアの発掘・育成に努めます。	読み聞かせボランティア養成講座を2回実施しました。 参加者数 1回目：41人　2回目：40人	読み聞かせ入門講座と読み聞かせスキルアップ講座を開催します。	参加者数（合計）	80			100			
		生涯学習課	地区市民センター等における生涯学習事業として、図書館の団体貸出や移動図書館を活用した読書活動の機会を設けるよう促します。	地区市民センターを子どもの居場所にするにあたり、図書館の団体貸出を活用しました。 団体貸出活用センター：3箇所	地区市民センターにおける生涯学習事業として、図書館の団体貸出の活用を促します。	団体貸出活用センター数	3			6			
②読書活動の啓発・奨励	■中央公民館や地区市民センター等で開催される幼少期の子どもと保護者を対象にした講座に合わせ、子どもの読書活動の重要性について周知・啓発します。 「子ども読書の日」「文字・活字文化の日」「読書週間」等の機会に、子どもの読書活動の意義や大切さについて、ポスターやリーフレット等により啓発します。	中央公民館	「子どもと保護者の創作活動」時に、子どもの読書活動の意義等について啓発します。	「子どもと保護者の創作活動」時に、子どもの読書活動の重要性にも触れました。	「子どもと保護者の創作活動」時に、子どもの読書活動の意義等について説明します。	回数	4			4			
			「子ども読書の日」、「文字・活字文化の日」、「読書週間」等について、ポスター掲示やチラシ等の設置により周知し、読書活動の意義等について啓発します。	「子ども読書の日」「読書週間」について、ポスター掲示やホームページによる啓発を行いました。	「子ども読書の日」「読書週間」について、ポスター掲示やホームページによる啓発を行います。	回数	2			2			
		生涯学習課	社会教育委員会主催の家庭支援事業において、子どもの読書活動の意義等について啓発します。	家庭支援事業「いがファミリーフェスタ」時に、子どもの読書活動の重要性について啓発しました。	家庭支援事業「いがファミリーフェスタ」時に、子どもの読書活動の重要性について説明します。	回数	1			1			
			地区市民センター等で行われる子どもや子どもと保護者を対象にした事業において、読書活動の意義等について啓発していただくよう依頼します。	各地域で開催される子どもや子どもと保護者を対象にした事業において、読書の大切さについても啓発していただくよう要請しました。	各地域で開催される子どもや子どもと保護者を対象にした事業において、読書の大切さについても啓発していただくよう要請します。	啓発した地区数	10			20			

活動単位：(3)学校等 《保育所(園)・幼稚園・認定こども園における取組》

◎方策	■具体的方策	担当課	事業内容	令和7年度実施内容	令和8年度事業予定	指標	8年度目標値	8年度実績値	8年度評価	12年度目標値	委員からの意見等	担当課からの今後の対応	これまでの特筆すべき成果または課題（対策も）
①図書資料の充実	■子どものさまざまな興味や関心に応え、子どもの成長を促すため、読書スペースや絵本コーナーを整備し、図書資料を充実します。	保育幼稚園課	子どものさまざまな興味や関心に応じ、読書スペースや絵本コーナーを整備し、図書資料の充実を図ります。	子どもの様々な興味や関心を把握し、図書絵本の充実を図りました。また、図書館の絵本貸出を利用しました。	子どものさまざまな興味や関心に応じ、読書スペースや絵本コーナーを整備し、図書資料の充実を図ります。	絵本を10冊購入した園の割合	80			100			
			図書環境や資料を充実します。	絵本コーナーの整理を行い、貸出絵本を実施しました。保護者や園児から要望を聞き取り、図書資料の充実を図りましたが、予算の都合で絵本の購入には限られます。	図書環境を充実します。 子どもが見やすい環境を作ります。	絵本を40回貸し出した園の割合	90			100			
②研修会等の実施・参加	■市教育委員会等が行う子どもの読書活動推進、読み聞かせ等についての研修会や情報交換会等に参加します。	保育幼稚園課	保育士の資質の向上を図るため、子どもの読書活動に関する研修会等に参加します。	図書館教育についての研修会をはじめ、子どもの読書活動に関する研修会・講習会に積極的に参加し、研修後は職員間で還流し保育士の資質向上に努めました。絵本に関する情報収集にも努めました。	保育士の資質の向上を図るため、子どもの読書活動に関する研修会等に参加します。	研修会に2回参加した園の割合	70			100			
		学校教育課	研修会等の案内を周知し、参加を促します。	2回の図書館教育担当者研修会を開催しました。小中学校担当者だけでなく、広く希望者にも周知を行い、参加を促しました。	市教育委員会が読書活動の推進に関する研修会へ参加したり、県内で開催されている研修会へ積極的に参加します。	図書館教育担当者の研修会等への参加回数	2			2			
③外国語を母語とする子どもへの対応	■外国語を母語とする子どもが図書室等を気軽に利用し読書に親しむことができるよう、施設環境の整備に努めるとともに、外国語の図書資料を充実します。	保育幼稚園課	外国語を母語とする子どもが利用しやすい施設環境づくりと図書資料の充実に努めます。	外国語を母語とする子どもが利用しやすいように、絵本コーナーの環境整備に努めました。また通訳による翻訳をし子どもが絵本に親しめるよう努めました。	外国語を母語とする子どもが利用しやすい施設環境づくりと図書資料の充実に努めます。	絵本を3冊購入した園の割合	80			100			
④障がいのある子どもへの対応	■障がいのある子どもが利用しやすい施設環境の改善と図書資料の充実に努めます。 　読書に関する相談業務の充実を図るとともに、読書に対する興味を引き出すよう努めます。	保育幼稚園課	障がいのある子どもが利用しやすい施設環境づくりと図書資料の充実に努めます。	発達段階に応じて絵本に親しめるように本の紹介コーナーを設ける等の工夫をし、だれもが利用しやすいよう環境を整えました。保護者と共に利用できる貸出絵本も実施しました。	障がいのある子どもが利用しやすい施設環境づくりと図書資料の充実に努めます。	絵本を40回貸し出した園の割合	80			100			
			読み聞かせ等、本と触れ合う機会を多く取り入れ、読書に対する興味を向上させます。	参観や日々の保育の中で絵本等に興味や関心が持てるよう読み聞かせの機会を多くしました。また、保護者と共に利用できたり、気軽に相談してもらえるように努めました。発達段階に応じて興味のある図書や布絵本を購入し図書環境づくりをしました。	読み聞かせ等、本と触れ合う機会を多く取り入れ、読書に対する興味を向上させます。	毎日1回読み聞かせをしている園の割合	100			100			
⑤読書活動の充実	■読み聞かせやパネルシアター等さまざまな題材や手法を用い、子どもが想像力豊かに楽しみながら読書に親しめる取組を行います。	保育幼稚園課	保育の中で絵本の読み聞かせやパネルシアター等を用い、子どもが楽しみながら読書活動に親しめるように取り組みます。	日々の保育の中で様々な保育教材を用い、子どもたちが想像力豊かに楽しみながら読書活動ができるように努めました。	保育の中で絵本の読み聞かせやパネルシアター等を用い、子どもが楽しみながら読書活動に親しめるように取り組みます。	保育教材回数12回活用した園の割合	80			100			
			さまざまな題材や手法を用いて、読み聞かせ等の読書活動を行います。	保育活動の中で、効果的な読み聞かせができるよう、大型絵本やパネルシアター等を活用し、日常的に読み聞かせ等を実施することができました。	さまざまな題材や手法を用いて、読み聞かせ等の読書活動を行います。	保育教材回数12回活用した園の割合	80			100			

◎方策	■具体的方策	担当課	事業内容	令和7年度実施内容	令和8年度事業予定	指標	8年度目標値	8年度実績値	8年度評価	12年度目標値	委員からの意見等	担当課からの今後の対応	これまでの特筆すべき成果または課題（対策も）
⑥保護者との情報交換等	■園だよりの発行や絵本の紹介、貸出、情報交換、アドバイス等により、読書活動の大切さの理解と家庭での積極的な読書活動につなげるよう啓発します。	保育幼稚園課	園だよりの発行や絵本の紹介、本の貸出等により、家庭での積極的な読書活動につなげるよう促します。	絵本の紹介や貸出絵本を行うとともに、保護者へ家庭での絵本の読み聞かせ等の相談に応じ、アドバイスを行いました。	園だよりの発行や絵本の紹介、本の貸出等により、家庭での積極的な読書活動につなげるよう促します。	たよりを10回発行した園の割合	80			100			
			保護者への情報提供や情報交換等により、家庭での積極的な読書活動につなげるよう働きかけます。	絵本だよりを発行し、おすすめ絵本の紹介や図書館の情報を提供しました。	保護者への情報提供や情報交換等により、家庭での積極的な読書活動につなげるよう働きかけます。	絵本を40回貸し出した園の割合	100			100			
			「この本いっしょに読もう！」運動への理解・協力を求めます。	保護者と共に絵本の貸し出しをすることで家庭で子どもに絵本を読み聞かせの機会を持つ事ができました。	「この本いっしょに読もう！」運動への理解・協力を求めます。	たよりを10回発行した園の割合	80			100			
⑦読み聞かせボランティアグループとの連携	■読書活動を充実させるため、読み聞かせボランティアグループと連携するとともに、読書に興味を持つよう読み聞かせ等の取組を行います。	保育幼稚園課	読み聞かせボランティアと連携し、読み聞かせ会等の開催や子どもが絵本に対し興味を持てるような保育内容を実施します。	読み聞かせボランティアの方々との連携を充実させ、子どもたちに絵本を読んでもらうことで絵本に対し興味・関心をもてるように努めました。	読み聞かせボランティアと連携し、読み聞かせ会等の開催や子どもが絵本に対し興味を持てるような保育内容を実施します。	読み聞かせを4回実施した園の割合	80			100			
			読み聞かせボランティアグループ等との連携活動を推進します。	読み聞かせボランティア等による読み聞かせを実施しました。地域との連携にもつながりました。	読み聞かせボランティアグループ等との連携活動を推進します。	読み聞かせを4回実施した園の割合	80			100			

活動単位：(3)学校等 《小学校・中学校における取組》

◎方策	■具体的方策	担当課	事業内容	令和7年度実施内容	令和8年度事業予定	指標	8年度目標値	8年度実績値	8年度評価	12年度目標値	委員からの意見等	担当課からの今後の対応	これまでの特筆すべき成果または課題（対策も）
①学校図書館資料の整備	■学校図書館図書標準の達成、各校の実情に応じた図書館資料の整備、子どもが望む図書の提供に努めます。	教育総務課	学校図書館図書標準の達成を目指します。	各校でそれぞれの実情に沿った計画的な図書購入を行いました。	各校でそれぞれの実情に沿った計画的な図書購入を行います。	学校図書が充足している学校数	28			28			
		学校教育課	子どものニーズに応じた図書や教科学習につながる図書等を充実します。	各校の実態に応じて子どもの希望も取り入れた図書の購入を行いました。	各校の実態に応じて子どもの希望も取り入れた図書の購入を行います。	子どもの希望を取り入れて選書を行っている学校の割合	100			100			
②研修会等への参加	■市教育委員会等が行う読書活動の推進に関する研修会や情報交換会に参加し、教職員の指導力向上をめざします。	学校教育課	研修会等の案内を周知し、参加を促します。	2回の図書館教育担当者研修会を開催しました。担当者だけでなく、広く希望者にも周知を行いました。	市教育委員会が読書活動の推進に関する研修会を開催したり、県内で開催されている研修会について周知したりするなど、参加を促します。	各校の担当者の研修会参加回数	2			2			
③学校図書館司書の巡回・司書教諭の配置	■学校図書館の計画的な運営と子どもが主体的に読書活動を行えるよう、本の紹介や情報提供、アドバイス等指導を促進し、子どもが行きたい学校図書館づくりのために学校図書館司書の巡回及び司書教諭の配置を進めます。	学校教育課	学校図書館司書の巡回により、学校図書館の計画的な運営等についてアドバイスします。	学校図書館司書や学校図書館活用アドバイザーが各校へ巡回を行い、各校の実態に応じた運営について指導助言を行いました。	学校図書館司書の巡回により、学校図書館の計画的な運営等についてアドバイスします。	学校図書館司書の巡回回数	2週間に1回以上			週1回以上			
			12学級未満の学校へも司書教諭の配置を目指します。	小中28校中、25校に配置しました。	12学級未満の学校へも司書教諭の配置を目指します。	司書教諭の配置率	90			95			
④外国語を母語とする子どもへの対応	■外国語を母語とする子どもが学校図書館を気軽に利用し読書に親しむことができるよう、子どもが利用しやすい施設環境の改善、外国語の図書資料の充実に努めます。	学校教育課	外国語を母語とする子どもが利用しやすい施設環境づくりと図書資料の充実に努めます。	やさしい日本語で表記したり、外国の文化に関わる資料を置いたりしました。	外国語を母語とする子どもが利用しやすい施設環境づくりと図書資料の充実に努めます。	外国の文化に関わる資料を配架している学校図書館の割合	100			100			
⑤障がいのある子どもへの対応	障がいのある子どもが利用しやすい施設環境の改善と図書資料の充実に努めます。 　読書に関する相談業務の充実を図るとともに、読書に対する興味を引き出すよう努めます。	学校教育課	障がいのある子どもが利用しやすい施設環境づくりと図書資料の充実に努めます。	通路幅を広く確保したり、畳に座って落ち着いて読書できる空間を設置したりしました。	障がいのある子どもが利用しやすい施設環境づくりと図書資料の充実に努めます。	障がいのある子どもが利用しやすい環境づくりに取り組んでいる学校図書館の割合	100			100			
			読み聞かせ等、本と触れ合う機会を多く取り入れ、読書に対する興味を向上させます。	教職員だけでなく学校図書館司書や学校図書館活用アドバイザー、地域の読み聞かせボランティア等、児童生徒が本と触れ合う機会を意図的に多く取り入れました。	障がいのある児童生徒が本と触れ合う機会を意図的に多く取り入れます。	子どもの興味を引き出す環境づくりに取り組んでいる学校図書館の割合	100			100			
⑥読書に対する興味や関心を高める取組の推進	■学校図書館年間計画等に基づく朝読や読み聞かせ時間の確保、読書週間の設定、読書感想文やビブリオバトルの取組等、意図的に読書活動に取り組む機会をつくります。 　児童会・生徒会活動の中で取り組んでいる図書委員会等の自主的・実践的な活動を通して、読書活動の充実を図ります。 　読書活動の意義や大切さについての啓発、市立図書館での職場体験活動への参加を促します。	学校教育課	学校図書館年間計画等に基づき、意図的に読書活動に取り組む機会をつくります。	市内全ての学校で学校図書館年間計画を作成し、それに基づいた活動に取り組みました。	全ての学校で学校図書館年間計画を作成し、それに基づいた活動に取り組みます。	学校図書館年間計画を作成している学校の割合	100			100			
			児童会・生徒会活動の中で取り組んでいる図書委員会等の自主的・実践的な活動の充実を図ります。	図書委員会など児童生徒の自主的な活動の充実を図りました。	児童会・生徒会活動、図書委員会など、児童生徒の自主的な活動においても、読書活動の推進します。	読書活動において、児童生徒の自主的な活動を行っている学校の割合	100			100			
			児童生徒の対し、 読書活動の意義や大切さについて啓発します。	伊賀市として保護者向けリーフレットを作成配付したり、各校において学校だよりや図書だより等で読書活動の重要性について啓発を行いました。	読書活動推進のためのリーフレットを作成したり、各校において学校だよりや図書だよりを作成するなど、読書活動の啓発を行います。	児童生徒に向けて読書活動の啓発を行った学校の割合	100			100			
			市立図書館・分館での職場体験活動への参加を促します。	中学校10校のうち、4校7名が伊賀市上野図書館で職場体験活動を行いました。次年度についても、各中学校へ参加の呼びかけを行っていきます。 【R7実施校：崇広中学校・緑ヶ丘中学校・城東中学校・青山中学校】	市立図書館・分館での職場体験活動への参加を促します。	市立図書館・分館で職場体験を行った学校の割合	50			60			

◎方策	■具体的方策	担当課	事業内容	令和7年度実施内容	令和8年度事業予定	指標	8年度目標値	8年度実績値	8年度評価	12年度目標値	委員からの意見等	担当課からの今後の対応	これまでの特筆すべき成果または課題（対策も）
⑦読み聞かせボランティアグループとの連携	■読書活動の充実と学校図書館の効果的な活用のため、読み聞かせボランティアグループと積極的に連携を図ります。	学校教育課	読み聞かせボランティアグループとの連携活動を推進します。	学校の実態に応じて、地域の読み聞かせボランティアグループと連携して、読書活動を推進しました。	読み聞かせボランティアグループ等との連携活動を推進します。	読み聞かせボランティア等と連携した読書活動を行った小学校の割合	80			100			
⑧市立図書館との連携	■市立図書館と連携し、学習活動に必要な図書資料の貸出や団体貸出等を活用することで、児童生徒の読書に対する興味関心をさらに高めます。	学校教育課	市立図書館の団体貸出等を活用し、児童生徒の読書活動を推進します。	小学校14校、中学校では8校が団体貸出を活用しました。	市立図書館の団体貸出等を活用し、児童生徒の読書活動を推進します。	市立図書館の団体貸出を利用した学校の割合	80			85			
⑨家庭に向けた取組の推進	■小学1年生・中学1年生の保護者向け「いがっこ家庭学習・読書のすすめ」及び、2025（令和7）年度から始まった「読書活動推進リーフレット（好きな本に出あう　新しい世界に出あう）」の配付を継続します。 　家庭に本がある状況をつくること、自ら本を選ぶ体験をすることについて支援し、家読（うちどく）につなげます。 　PTA講演会や学校だより等で、「この本いっしょに読もう！」運動や「この本おもしろいよ！」運動について理解を求めるとともに、読書活動の意義や重要性の啓発、児童生徒の読書活動に関する状況等の周知に努めます。	学校教育課	「いがっこ家庭学習・読書のすすめ」及び「読書活動推進リーフレット（好きな本に出あう　新しい世界に出あう）」を該当学年に配付します。	令和7年度は読書活動推進リーフレットを小学校全児童と、公立幼稚園5歳児全員へ配付しました。	「いがっこ家庭学習・読書のすすめ」及び「読書活動推進リーフレット（好きな本に出あう　新しい世界に出あう）」を該当学年に配付します。	リーフレットにより読書活動の啓発を行った学校の割合	100			100			
			家庭に本がある状況をつくること、自ら本を選ぶ体験をすることについて支援し、家読（うちどく）につなげます。	学校図書館活用アドバイザーが各校を訪問し、発達段階に応じた本を勧めるなど、児童生徒が自ら本を選ぶことを支援しました。	家庭に本がある状況をつくること、自ら本を選ぶ体験をすることについて支援し、家読（うちどく）につなげます。	学校図書館活用アドバイザーを派遣した学校の割合	80			90			
			PTA行事の機会や学校だより等で、子どもの読書活動の意義や重要性を啓発します。	PTA主催の子育て講演会等で、読書に関する講師を招聘するなど読書活動について啓発を行いました。	PTA行事の機会や学校だより等で、子どもの読書活動の意義や重要性を啓発します。	家庭へ向けた啓発活動を行った学校の割合	100			100			
			「この本いっしょに読もう！」運動及び「この本おもしろいよ！」運動への理解・協力を求めます。	各校の実態に応じて学校だよりやホームページ等で理解・協力を求めました。	「この本いっしょに読もう！」運動及び「この本おもしろいよ！」運動への理解・協力を求めます。	読書運動について学校だより等で啓発を行った学校の割合	100			100			

活動単位：(3)学校等 《校種間の連携による切れ目ない取組》

◎方策	■具体的方策	担当課	事業内容	令和7年度実施内容	令和8年度事業予定	指標	8年度目標値	8年度実績値	8年度評価	12年度目標値	委員からの意見等	担当課からの今後の対応	これまでの特筆すべき成果または課題（対策も）
☆「この本いっしょに読もう！」運動	■子どもから保護者に、「この本いっしょに読もう」「この本読んでね」とお願いすることで、子どもと保護者がいっしょに本を読むことや、保護者に読み聞かせをしてもらうことにつなげる運動です。	保育幼稚園課	園だより等を通じて「この本いっしょに読もう！」運動について理解を求めるとともに、家庭での読み聞かせにつなげます。	保護者アンケートに絵本の読み聞かせについての項目を入れ、保護者に読書の重要性を意識してもらえるように取り組みました。	「この本いっしょに読もう！」運動への理解・協力を求めます。	たよりを10回発行した園の割合	80			100			
		学校教育課	学校だより等を通じて「この本いっしょに読もう！」運動について理解を求め、学校での読書活動や家読(うちどく)につなげます。	保護者向けリーフレットや、学校だより等を通じて「この本いっしょに読もう！」運動について伝え、家庭での読書活動につなげました。	学校だより等を通じて「この本いっしょに読もう！」運動について理解を求め、学校での読書活動や家読(うちどく)につなげます。	読書運動について学校だより等で啓発を行った学校の割合	100			100			
☆「この本おもしろいよ！」運動	■友達同士、「この本おもしろいよ」と紹介し合うことや、先生も本を紹介する、さらには学級や学年でビブリオバトル大会をするなどの読書活動につなげていく運動です。	学校教育課	児童生徒に「この本おもしろいよ！」運動について啓発し、読書活動の取組を広げていきます。	「この本おもしろいよ！」運動の一つとして、全小学校で校内ビブリオバトル大会を行い、本を紹介し合う活動に取り組みました。	児童生徒に「この本おもしろいよ！」運動について啓発し、「ビブリオバトル」など、本を紹介し合う活動の取組を行います。	ビブリオバトル等の本を紹介する活動等によって読書活動の取組を広げている学校の割合	100			100			

活動単位：(3)学校等 《高等学校への働きかけ》

◎方策	■具体的方策	担当課	事業内容	令和7年度実施内容	令和8年度事業予定	指標	8年度目標値	8年度実績値	8年度評価	12年度目標値	委員からの意見等	担当課からの今後の対応	これまでの特筆すべき成果または課題（対策も）
※高等学校への働きかけ	■小学校・中学校で養った読書習慣を、高等学校においてより一層確かなものとするため、高校生の読書力の増進に向けて、市教育委員会と高等学校との情報共有や、市立図書館と高等学校との連携を促します。	生涯学習課	高校生の読書力増進に向け、市教育委員会と高等学校が連携します。	小中学校における読書活動の取組や高等学校図書館の取組について、情報共有を図りました。	子ども健全育成施策検討委員会等において、小中学校における読書活動の取組や高等学校図書館の取組について情報共有します。	回数	2			2			
		新図書館（中央図書館）	高校生の就業体験等、図書館と高等学校との連携を促します。	インターンシップの受入等の連携を行いました。 ・インターンシップ受入回数：1回 ・連携事業：2回（校内ﾋﾞﾌﾞﾘｵﾊﾞﾄﾙ大会ﾁｬﾝﾌﾟ本の紹介展示、図書委員の館内見学）	インターンシップの受入等の連携を行います。	インターンシップ受入れ回数 連携事業回数	1 2			1 2			